



冬の鳥：メジロ

すみれが丘

すみれが丘だより 平成24年冬号

発行：すみれが丘町内会、取材・編集：広報部会／ホームページ・広報誌編集委員会

～冬号の内容～

1. 葛城前会長を偲んで
2. (寄稿) 葛城前会長の思い出
3. 各行事の報告
 - 1) 敬老会
 - 2) 今年度の防災活動
 - 3) 歩け歩け大会
 - 4) 餅つき大会
 - 5) どんど焼き
4. お知らせ
5. 消防団員募集中!
6. おくやみ

1. 葛城前会長を偲んで

すみれが丘町内会長 荒牧國弘

すみれが丘町内会前会長の葛城静雄さんが2011年10月31日に逝去されました。

葛城さんは、ご退職のあとすぐに町内会長を引き受けられ、その後21年間の長きにわたって、すみれが丘町内会を支えていただきました。

ご就任時の町内会は、専門部会の役員が三分の一も空席であるなど問題を抱えており、行事を大幅に絞らざるを得ない状況でした。

その後立て直しにご尽力された結果、役員の数も徐々に増えていき、盆踊りも7年後に再開できました。今でも盆踊りで軽快におどられていたお姿が目には浮かびます。盆踊り大会は、2010



葛城前会長

年から「すみれ夏祭り」に代わり、世代交代を果たしましたが、葛城さんが育ててこられた地域のお祭りとしての盆踊り大会の伝統がなければ、夏祭りへの発展もできなかったことと思います。

葛城さんは7年前に喉のがんにかかり、その頃から会長を辞任するのご意思をお持ちでしたが、お元気そうなお様子を見て役員全員で慰留し、とうとう2011年の春まで務めていただきました。治療がうまく進まず辛い時期もあったと思いますが、無理の上に無理を強いましたことを、お詫びしたいと思います。

最後に町内会員を代表して、これまでのご貢献に深く感謝を申し上げたいと思います。また、すみれが丘町内会は今もいろいろな課題を抱えており、ご在任中にその解決に向けて様々なご指示を戴きました。残された私たちがそれらの課題の克服に努めることこそが、ご遺志に添うことと思っております。

心よりご冥福を申し上げます。

2. (寄稿) 葛城前会長の思い出

すみれが丘町内会監事 尾崎徳政

私が葛城さんに依頼され、すみれが丘町内会役員になり約18年経ちました。この度、当紙編集委員より「葛城前会長の思い出話」とを懇願されましたので、一筆を記してみました。

そもそも葛城さんとは三十数年前、町内会主催のソフトボール大会が最初の出会いです。同じブロックの仲間としてプレイし、結果優勝し、某氏宅での祝賀会は大いに盛り上がりました。その宴席で葛城さんが話された職業柄ならではの裏話は大変面白く、今でもはっきり覚えています。

その後、町内会長になられた葛城さんより「今度町内会の組織改革でブロック制を採り入れることとなった。役員として手伝ってくれないか」と強く誘われ参画した次第です。

当時の役員会は20名に満たない人数で運営さ

れていましたが、まだかなりの方が現役でしたので、葛城さん+K氏・N氏の三頭体制で上手く運営されていたように思います。当時は家庭的な組織で、雰囲気的にも役員有志によるハワイ旅行や行事後の懇親会など楽しく交流した時期でした。



振り返ってみますと、葛城さんという方は官僚OBにも拘わらず気さくで、穏やかで、気取らない、温厚な方で、日頃から「自治会組織は全員がボランティアでフラットな関係であるべし」と発言されており、付き合いやすい兄貴分的存在でした。

特にこの7～8年ほどは葛城さんと三役が協力して円滑に町内会運営に当たりました。これも葛城さんが三役との信頼関係を重視した結果であると思われます。

葛城さんは以前より町内会の総合的見直しに着手されており、その結果「20周年誌と30周年誌の編纂」、「盆踊り大会の復活と子供みこし製作」、「安心安全な町づくりへ向けての企画内容の変更と予算のシフト」等々数多くの実績を残されました。

最後に会長退任後の葛城さんとは昨年春から夏にかけて、スポーツジムの浴室で時々会いました。浴槽につかりながらよく「自分は長年町内会長をやってきたが、町内会運営について注文やクレームをつけられたことはない。なんで今更見直す必要があるのだろう」と話されていました。

「俺はプライドを持って町内会活動をやってきたのだ」という葛城さんの本音、長年会長職を務めた自負と責任感を多々感じた次第です。

以上、葛城さんの思い出話を簡記してみました。ここは違うという部分があるかもしれませんが、その際は悪しからずご容赦ください。

長年、共に町内会運営に携わってきた者の一人として、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

3. 各行事の報告

1) 敬老会（女性・福祉部会）

2011年9月25日にすみれが丘小学校で開催しました。292名の参加があり、子供たちの歌や踊りで楽しいひとときを過ごしました。



2) 今年度の防災活動（防災部会）

・初期消火訓練（2011年5月15日）

町内各所の消火栓を使って訓練を行いました（約210名が参加）。今後も継続する予定です。災害時の火災は住民自らが初期の段階で消火することが重要であることから、ぜひ多くの方に訓練に参加していただきたいと思います。

・防災訓練（2011年10月15日）

今回は160名が参加し、AEDの使い方の訓練のほか、地域防災拠点であるすみれが丘小学校の教室に入り、避難場所として使ったときのイメージを共有しました。各教室では町内のブロック別に受け入れ態勢を敷くこととしており、発災の際にはブロック会長や組長が誘導を行うことになっています。



その上で防災の基本（自助、共助、公助）について学びました。特に防災用品が避難住民の数に

対してきわめて限られていること、そのためには各自の最低限の備えがもっとも重要なこと、避難場所のスペースは限られており、住民がお互いに協力することの大事さを学びました。

【防災の基本：自助・共助・公助】

自助：自分で自分自身や家族・財産を守ること

共助：初期消火活動や初期救出活動などの地域の人の助けあい

公助：行政機関、生活基盤サービスを提供する公益企業の災害支援活動

出典：技術士会防災支援委員会WG「防災Q&A」



- ・災害図上訓練 (DIG) (2011年11月5日)

今年度から初めて実施しました。すみれが丘の白地図に災害時に役立つ物品や危険物等を書き込んで、自分たちの地域の状況を再確認するというものです。特に今回は初期消火箱（消火ホースの収納箱）の設置数が絶対的に不足していることが明らかになりました。これは火災の際、消火栓から自宅までホースが届かない、あるいはほかの保管箱から持ってくるため、初期消火に時間がかかる家が多くあることを意味しています。この状態の軽減に向けて、現在町内会では消火ホース収納箱の新たな設置に向けて、皆様にご協力（敷地内への設置）のお願いを始めているところです。



※防災部会の取り組みについては2011年度「すみれが丘だより夏号」もご参照ください。

3) 歩け歩け大会 (体レク・子供部会)

2011年10月16日に開催しました。朝9時にすみれ第一公園に集まり、ケヤキ通り～みかん園～植木の里～ひかりが丘公園～中川駅～山崎公園～牛久保公園～北山田小を経てスタート地点に戻りました。参加者は小学生12名を含む総勢53名でした。天気にも恵まれ、随所で町内会役員から景色、地域の説明をいただき、和気あいあい、楽しく過ごしましたが、組長さんの誘導のご協力のおかげで事故もなく無事終了しました。



4) 餅つき大会 (体レク・子ども部会)

2011年11月20日にすみれが丘小学校にて餅つき大会を開催いたしました。

すみれが丘町内会としては、はじめての試みで「地域の親睦を深め、子どもたちに餅つきを体験させよう」をテーマに、準備したもち米は1俵！（60kg）参加人数450名と大変楽しい行事となりました。



ほとんどの子ども達は、餅つきをした経験がないようで、つきたてのお餅を美味しそうに食べているのがとても印象的でした。

ご協力いただきました地域の皆さま、すみれが丘小学校おかんの会・オヤジ倶楽部の皆さま、ありがとうございました。

5) けやき通り清掃 (環境衛生部会)

今年は2011年11月27日、12月4日と11日の計3回実施しました。今年は延べで590名の方が参加し、大人から子供まで大変熱心に清掃を行っていただきました。ご協力いただいた皆様ありがとうございました。

今年は最終日でも葉が全部落ち切っておらず、清掃でいったんはきれいになったけやき通りでしたが、翌日にはまた落ち葉があるところがありました。清掃の日程を変えることは難しいので、これは仕方がないところです。



6) どんど焼き (2012年1月15日)

2012年のすみれが丘町内会の活動はどんど焼きからスタートしました。10時の点火には大勢の方が集まり、燃え盛る炎に一年の無病息災を祈りました。

美味しいお汁粉もふるまわれ、子供たちに大好評でした。すみれが丘小学校オヤジ倶楽部の皆さまご協力ありがとうございました！



下校の見守りなどに参加力いただける方は、町内会ホームページをご覧ください。

○町内会加入促進活動を実施中！！

すみれが丘には、町内会未加入世帯が約1/3あります。これらの世帯の皆さんに加入をお願いする活動を区役所や組長さんのご協力を得て推進中です。皆様のご理解・ご協力もお願いします。

5. 消防団員募集中！

北山田消防団 中川由紀

消防団というと「堅苦しい」「男の仕事」というようなイメージがありますが、実は女性でもできる事は沢山あります。消防団は地域に住んでいる住民が、本来の仕事や学業、家事をしながら、地域の防災に貢献できる活動なのです。

地域の防災のために少しでも協力したい、消防自動車を運転したい、操法大会に出場したい、話を聞いてみたいという方は、ぜひ北山田消防出張所(電話 591-0119)に連絡するか、消防団員にお声掛けください。18歳以上ならば学生・会社員・自営業・主婦など誰でも入団できます。

皆さんの力を必要としています。よろしくお願ひします。

6. おくやみ

平成23年度には12月までに次の方々について、ご逝去のお知らせをいただきました(夏号の掲載分を除く)。こころよりご冥福をお祈り申し上げます。(敬称略)

平成23年1月	故 吉沢 寒一	30-33 蒲田様方
平成23年6月	故 新田 寛治	17-25
平成23年9月	故 津江 いく	28-28
平成23年10月	故 西田 幸子	28-22
平成23年10月	故 森 裕	30-8-202
平成23年10月	故 森 和子	21-8
平成23年10月	故 葛城 静雄	5-16
平成23年11月	故 伊藤 正一	17-30
平成23年12月	故 関 幸恵	8-34

<編集後記>

※葛城前会長のご健在の頃のやさしい笑顔が忘れられません。ご冥福をお祈りしたいと思います。

※平成23年度には計3号のたよりをお届けできました。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

*記事・記者募集！！

※ホームページや広報誌の記事作成、取材記者、編集委員を募集中です。下記担当までご連絡ください。

担当：広報部会副部長 西 浩司

電話：594-1971、メール：info@sumiregaoka.com

4. お知らせ

○空き巣・忍び込みにご用心！！

昨年から町内では盗難(空き巣・忍び込み)が発生しています。皆様どうかご注意ください。

○すみれ小サポーター活動にご協力を！！

すみれが丘小学校サポーター活動が実施されています。授業への協力(遊びの体験ほか)や登

